

NGU Alumni Association

名古屋学院大学  
同窓会

# 会報

Vol.  
**27**  
2015



## 地域と共に歩む大学へ

名古屋学院大学同窓会

第22回ホームカミングデー開催（名古屋キャンパス）  
白鳥学舎

同窓生会社訪問 ガンバル同窓生 走れ！クラブ活動

**NGUDO**  
NGU Alumni Association  
.com

名古屋学院大学同窓会

# 名古屋学院大学同窓会 第22回 ホームカミングデーのご案内

テーマ「エンジョイスイーツ!!」

スイーツの競演を  
お楽しみください!

来る10月25日(日)に、同窓生が年に一度、一同に会するホームカミングデーを開催します。

会場は、名古屋キャンパスの白鳥学舎です。今回のテーマは「エンジョイスイーツ!!」。

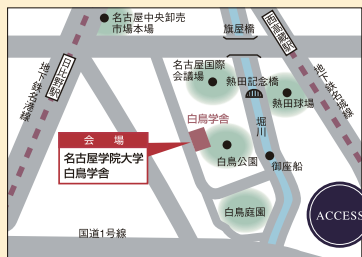
お子さんや女性にも楽しんで頂けるようスイーツコーナーを設け、  
チョコレートタワーなど甘くておいしいスイーツをたくさんご用意しております。

もちろん、お食事もお楽しみいただけます。

また、在学生・同窓生による音楽演奏なども予定しておりますので、ぜひ、ご参加ください。

入場無料

卒業生とご家族の方のみ



**日時** 平成27年10月25日(日)  
12時～16時  
(11時30分受付開始)

**場所** 名古屋学院大学白鳥学舎  
(メイン会場)1階レストラン  
(サブ会場)翼館

◎地下鉄日野駅から  
1番出口を出てヤマナカ前を右へ200mほど歩き、「国際会議場北」交差点を右折し、名古屋国際会議場を左手に見ながら500m進んだ左手

◎西高蔵寺駅から  
2番出口を出て、名古屋国際会議場方面(地下鉄階段出口の道路面に案内表示があります)へ200mほど歩き、旗屋橋を渡りきったところを左へ。堀川沿いを500m歩いて白鳥公園に入ると白鳥学舎があります。

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

※ 当日の懇親会では、お酒のご用意がございます。ホームカミングデーの後、お車の運転のご予定がある方は飲酒されないようお願いいたします。

## Contents

- 01 名古屋学院大学同窓会  
第22回ホームカミングデーの  
ご案内
- 03 ご挨拶
- 04 座談会  
地域と共に歩む大学へ
- 06 名古屋学院大学トピックス
- 08 キャンパスニュース
- 09 同窓生会社訪問
- 11 ガンバル同窓生
- 14 走れ!クラブ活動
- 17 入試情報  
インターンシップ情報  
求人のお願ひ
- 19 大学院トピックス  
名古屋中学校・  
名古屋高等学校トピックス
- 20 支部会だより
- 21 クラブ・サークル・ゼミ短信  
事業別部会だより
- 23 OB通信
- 24 同窓会終身会費について  
年会費のお願ひ
- 25 掲載希望申し込み  
同窓会アンケート
- 26 同窓会運営の報告

12:00  
┆  
14:00

メイン会場 1階レストラン

11:30 受付開始

開会セレモニー

パーティ(お食事、スイーツと共にご歓談)

マンドリンクラブOB  
による演奏



ジャズ研究会  
による演奏



吹奏楽部による演奏



14:30  
┆  
15:30

サブ会場 翼館

ジャグリングクラブサークルの  
パフォーマンス



グリークラブOB  
による合唱



## ご挨拶

同窓会 会長  
小川 博司

秋涼の候、皆様には、ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、同窓会運営にご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

去る、4月の代議員会では、代議員様のご協力により、スムーズな審議が出来ました事、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。

また、今年度は、理事改選期ではございませんので、昨年度と同様の組織を持って、活動いたします。昨年を反省の上、理事の皆様にお力を頂き、各事業がより良いものとなるよう活動してまいります。

昨年は、ホームカミングデーを8年ぶりに瀬戸キャンパスで開催しました。同窓生の皆様には、多数ご参加いただき大変盛況に開催する事が出来ました。今後も瀬戸キャンパスで開催をしたいと思っております。

今年のホームカミングデーは、名古屋の白鳥キャンパスで10月25日(日)に、大学祭と合わせて開催いたします。その時には、同窓会会員の皆様には、多数ご参加いただくとともに、事業開催に当たりご協力をお願い申し上げます。

会報につきましても、より充実した内容をより多くの方々に届けてゆきたいと思っております。

名古屋学院大学 学長  
木船 久雄

同窓生の皆様には、平素より本学の教育研究に對してご理解ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本学は昨年創立50周年を迎え、今年には名古屋キャンパスに現代社会学部、国際文化学部、瀬戸キャンパスにスポーツ健康学部などもスポーツ教育学科を新たに開設し、8学部11学科の総合大学としてさらなる前進をしています。大学開設以来、国際性豊かな人材の育成に努めて参りましたが、他にもICTの活用、キャリア教育、地域と連携した教育プログラムなど本学の特長は多くあり、学生が成長できる様々な機会を用意しています。学生により、興味関心を持つ分野はそれぞれ異なります。その一人ひとりの気づきや挑戦に寄り添い、4年後には成長を実感できるよう支援をしています。本学は今後も時代のニーズをとらえ、新しい学びを提供し、社会にとって有為な人材を育成して参ります。

この8月には末安堅二氏を新理事長に迎えました。教職員の結束をより強め、大学の発展に努めて参ります。

今後変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人 名古屋学院大学 新理事長  
末安 堅二

8月より稲垣隆司理事長の後任として就任いたしました。微力ながら「敬神愛人」の建学の精神に則り、この重責を全うする所存でございます。同窓の皆様には前任者同様、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、ご存じのとおり、大学を取り巻く環境は年々、厳しさを増しております。18歳人口の減少はもとより、相次ぐ都心キャンパスの開設、競合学部の設置等の他大学の動向もあり、層の経営努力が求められております。これらの状況に柔軟に対応し、これまでと同様に本学が高校生、地域、そして同窓の皆様から信頼される大学として発展できるよう教育環境の整備に努めて参ります。

## ○理事長 略歴

1944年生まれ。福岡県出身。横浜市立大学商学部卒業。1967年東海銀行入行、専務執行役員を経て、2002年(株)中京銀行入行、顧問就任。同年6月取締役頭取、2011年1月取締役会長、同年6月特別顧問(2013年6月まで)。2012年8月から学校法人名古屋学院大学理事。現在はタキヒヨー(株)、名港海運(株)の監査役(非常勤)を務める。

# 地域と共に歩む大学へ



昨年行われた大学創立50周年記念式典を終えての感想、8学部11学科体制について、そして大学と同窓会の今とこれからについて。木船学長、小川同窓会会長、脇田同窓会副会長が語り合いました。

## 盛況に終わった 50周年記念式典

昨年大学は創立50周年を迎え、記念式典なども行われました。振り返ってご感想を伺えますでしょうか。

**木船学長(以下学長)** 50周年ということですが、いろんな方から寄付金をはじめ多大なご支援を頂き、同窓会の皆様にも大変ご協力いただきました。大学50年史の発行、新校舎「希館」の建設も行うことが出来ました。皆様に改めてお礼申し上げます。

私は50年史の編集作業にも携わったのですが、原稿を何度も読みながら50年という歴史の中にはいいことも大変なこともあったことを知り、これからさらにいろいろなことがあるのだろうなと身の引き締まる思いです。

単学部単学科からスタートし、現在8学部11学科。今年の入学者は1500人となりました。先人達に感謝し、新たな50年のために私たちは覚悟を持って頑張らなくてはと思っています。

記念式典が10月25日に行われ、盛会でした。**学長** はい。約580名の方にお集りいただき、和やか且つ華やかな式典になりました。藤原正彦お茶の水女子大学名誉教授による記念講演会が、大変好評でした。本学卒業生の青木さやかさんに作詞を依頼したカレッシンングのお披露目も行われ、会場を盛り上げてくれました。

**小川同窓会会長(以下小川)** 私もお招き頂き、大変感慨深い気持ちになりました。素晴らしい式典だったと思います。

**同窓会** も3年後に50周年を迎えますね。**小川** はい。今年、準備委員会を立ち上げました。脇田副会長に委員長になっていたとき、



同窓会 会長  
小川 博司



名古屋学院大学 学長  
木船 久雄



同窓会 副会長  
脇田 芳徳

50周年に向けて準備していきます。前回の45周年が大変盛り上がりましたので、それ以上のものを目指したいと思っています。  
今年から8学部11学科体制になりました。その意義と展望をお聞かせください。

**学長** 新しい学部学科の設立は、大学は人材育成の機関ですので、社会の要請に応えるという考えからです。今回新設したのは、「現代社会学部」と「国際文化学部」「スポーツ健康学部」の中の「こどもスポーツ教育学科」の3つ。現代社会学部は社会学を中心に法律学、心理学などを含め学際的に様々な現代の問題を扱う学部です。本学には外国語学部がありますが、新しい国際文化学部はもっと広い間口でグローバルな人材養成を目指します。こどもスポーツ教育学科は幼稚園と小学校の教員養成を目的としており、これは本学50年の歴史の



中で初めての取り組みです。大学も時代と共に変化し、総合大学になっていくようにしているのですね。

**学長** 本学で学んだ後、社会でどんな職に就くのかを考えたとき、学生達、親御さんも含めていろんなニーズがあります。それに合った学部学科をラインアップし、社会に貢献できる人材を育成していくと考えています。また女子学生にもっと来てもらいたいということ

ともあり、社会学系の学部を増やしました。**脇田同窓会副会長(以下脇田)** 年によって人気の学部がありますよね。不況の時は理系学部が人気で、今はまた経済学部や法学部の人気に戻ってきています。

**小川** 瀬戸キャンパスのスポーツ健康学部とリハビリテーション学部の人気が大変高いそうですね。

**学長** リハビリテーション学部の場合、国家資格の理学療法士の資格を取得出来ることもあり、就職率は100%と抜群です。スポーツ健康学部もここ数年の就職内定率はほぼ100%。それが人気の理由でもあるのでしようね。スポーツをしている学生の特性でしょうか、瀬戸の学生はみんな元気で明るく礼儀正しいと感じます。

## 地域に根ざし、貢献する 大学を目指して

次に、18歳人口が減り始める「2018年間」についてお考えをお聞かせください。

**学長** 現在18歳人口は約120万人ですが、2018年から毎年減り続けて2031年には約100万人になると言われています。10年で18歳人口が2割減る、驚きますよね。これは大学だけでなく世の中全体を変える深刻な問題です。この厳しい時代において、選ばれるためにはどうするか。社会に求められる人材を育成し、「この大学に入ったらず就職できる」という就職支援をしっかりと行うことだと思います。

おかげさまでこの3月の卒業生の就職内定率は99%。県内でナンバー1の大学になりました。これからもしっかりと学生を育て、就職につながる大学として認知していただくこと、そういう努力を続けていくことが大切だと考えております。

本学ならではの教育の特徴や魅力についてお聞かせください。

**学長** 本学の強みのひとつに国際性があり、提携する海外84大学の留学が可能です。もともと本学はミッション系の大学ということもあり、グローバル意識を高く持つということは引き続き大切にしていきたいですね。

**小川** 年間でどれくらいの方が留学するのでしょうか？

**学長** 今、年間で300人ほどでしょう。2週間という短期間から半年、1年という長期まで学生達はさまざまな国での留学を経験しています。

現在取り組んでいる「地(知)の拠点整備事業(大学COO事業)」について教えてくださいませんか。

**学長** これは2013年から始まったもので、自治体と提携し地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を国が支援するというプログラムです。文部科学省の厳しい選定

基準をクリアした全国50校、愛知県では本学を含め2校が選ばれました。地域に根ざした大学、地域に貢献できる大学を目指すもので、名古屋、瀬戸市と連携して取り組んでいます。PBL(課題解決型学習)として、大学としては地域を教材とし、地域に学生達を育ててもらおうスタイルでしょうか。学生がいろんな人と関わり、現場を見ることで問題を発見し解決していく、そういうトレーニングの場所にもなっています。

**脇田** もともと瀬戸でまちづくりをテーマに活動していますよね。

**学長** 大学としてすでに2000年頃から瀬戸市で、まちづくりをはじめ地域貢献活動に取り組んでいます。先ほどの事業についても、これまでの活動の延長線、さらに深めてやっていくというプロジェクトを組みました。

**脇田** 熱田区でも地域の若者がそのまま名古屋学院大学に進学してくれるような、そういう地域づくりを行っていくといいかもかもしれませんね。

**学長** それはいいですね！現在熱田区に大学は本学しかありません。区長さんはじめ地元の方々の方は、本学を熱田区のシンクタンクだと思ってくださっているようです(笑)。

**同** それは素晴らしい！  
今、現役学生のクラブ活動が活躍しています。どうぞ、ご覧になっていますか。

**小川** 体育会系の活躍が目覚ましいです。大学にも力を入れて頂き、スポーツに秀でた学生が集まっています。

**学長** 大学として、監督やコーチを外部から招聘したり、強化クラブ指定を行うなどいくつかのスポーツ部のサポートを行っています。現在、硬式野球部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、ラグビー部、サッカー部、

女子バレーボール部、馬術部の7部が強化指定クラブです。最近では、馬術部が中日本馬術大会の障害競技で1位になり、男子バスケットボール部から東海選抜メンバーに1名選ばれたり、女子バスケットボール部も東海選抜メンバーに2名選ばれ、女子バレーボール部のメンバーが全日本ビーチバレー大会に出場するなど、好成績を取っています。

**脇田** 母校の後輩達の活躍は、OBとして大変嬉しい限りです。毎年同窓会から優良クラブを表彰するのですが、今年は選ぶのに苦労しそうです(笑)。

**小川** そうですね。大変楽しみです！

最後に、現役学生に望むことを教えてください。

**学長** 大学の4年間は自由時間が多いので、何かひとつの目標や目的を持って入ってきてほしい。大学には人が成長する仕掛けがいっぱいあります。留学だったり、ボランティアだったり、サークルだったり。ただし自分から何かを見つけてという意識がないと、その仕掛けやきっかけを通り過ぎてしまいます。4年間の間にこれをしたという強い思いを持ち、積み上げてきたものが形として見えるように過ごすことは、人格形成や就職活動につながると思います。

**小川** 我々同窓会としては、同窓会の情報卒業生の方達に出来るだけ伝えたいと考えています。卒業して同窓生のことを知ることが出来るのは、同窓会会報だけです。住所の変更届などきちんとやっていたら、お願い致します。

**脇田** 学生の方もいずれは同窓会に入ることになります。卒業前でも、機会があれば同窓会を有利に使っていただければと思います。

本日はお忙しいなか、ありがとうございました。  
司会進行…伊藤広報委員長

# 名古屋学院大学



今を生きる。今を学ぶ。現代社会学部

地球が私のステージになる。国際文化学部

小学校・幼稚園教諭を育てる。こどもスポーツ教育学科

## 大学 トピックス 1

# 2015年4月新しい学び誕生 8学部11学科体制へ

名古屋学院大学は「敬神愛人」を建学の精神とし、高い志と豊かな国際感覚を備えた、社会の発展に貢献できる人材の育成を使命としてきました。

創立50周年を機に、これまで築いてきた伝統を受け継ぎながら次代へ向かってより充実した教育環境を整備。時代や社会のニーズに応えるため2013年の法学部開設に続き、2015年4月「現代社会学部」「国際文化学部」「こどもスポーツ教育学科（スポーツ健康学部）」を開設し8学部11学科体制へと進化します。

今を生きる。今を学ぶ。

### 現代社会学部

現代社会学部は、現代社会がもつさまざまな側面を洞察する専門スキルと幅広い分野にわたる社会的教養を備えた人材を育成するため、経済学部総合政策学科の実績を継承しつつ、社会の新たなニーズに応えた学びの世界へと発展します。現代社会学部では現代社会へアプローチする「7つのアイテム」を履修パッケージとして用意し、現代社会にさまざまな角度から積極的にアプローチできるような社会を構成する要素の中から具体的なテーマにスポット

を当てて学びます。また、座学だけでなくさまざまな関心の高い分野に対し、課題発見から解決法、実践までを一貫して行う「アクティブな学び」により問題解決に向けた行動力を養います。

### 地球が私のステージになる。

### 国際文化学部

国際文化学部は、外国語学部中国コミュニケーション学科・国際文化協力学科を基礎として、さらに一歩踏み込んだ経験型の学びで国際社会の理解を深めます。「多様性の理解」とグローバルな時代における「交流のあり方」を考え、その上で多文化理解や異文化コミュニケーションに力点を置いた国際化教育を実践します。現代社会のポータルな状況を自覚し、文化の多様性や地域固有の生活様式、言語、宗教、習慣などを相対的な視野で見通せる国際感覚と、現実社会から実践的に課題を掘り起こし、その解決のための方策をじっくりと考え行動できる行動力を持ちながら他者への思いやりにあふれた真の国際人を育てます。

### 小学校・幼稚園教諭を育てる。

### こどもスポーツ教育学科

こどもスポーツ教育学科（スポーツ健康学部）では、幼稚園教諭ならびに小学校教諭の養成を目指します。また、

保育士資格取得も支援します。こどもの心身ともに健やかな成長に貢献できる、専門知識と実践的な教育力を持った人材の育成を理念としています。

幼少期の教育やスポーツに関する科目を幅広く学ぶことに加え、教職センターによる充実したサポートや近隣自治体と連携した体験学習によって実際に幼児や児童と関わることで、指導力の向上を図るとともに現場での責任感を早い時期から醸成するなど、こどもと向き合い、ともに成長できる教育者を養成します。

#### ◆こどもスポーツ教育学科実習室



音楽実習室1



音楽実習室2



家庭科実習室1



図画工作室



理科実験室



プレイルーム

# PROJECT758 地域の魅力を発信!

大学  
トピックス  
2

PROJECT758 公式ポータルサイト <http://p758.jp>

「PROJECT758」とは、大学教育×地域×行政によるまったく新しい地域活性化策で、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)の一環として実施。名古屋市熱田区を舞台とした地域の魅力を、オリジナルのアニメキャラクターや高精細な4K画質による動画放映などを用いて、さまざまな形で発信しています。

「PROJECT758」は商学部伊藤昭浩教授が中心となつて2012年に始動しました。行政や民間企業と連携して地域の魅力を発信しています。地域資源の発掘とそのキャラクター化、キャラクターによる魅力発信の方法など学生の柔軟な発想による地域活性化が地域の人々にも注目されています。

動画撮影など技術面では商学部山口翔講師のゼミが担当し、これまでも動画投稿サイト「ニコニコ生放送」で数回にわたり番組を配信。熱田区长や声優の方々も出演し、地元の魅力伝えてきました。2014年度は約8万1千人が視聴、約8万9千のコメントを集めました。

今後もムック本の刊行やキャラクター3人組による音楽ユニットなどを企画、この先駆的な取り組みにますます目が離せません。



キャラクター制作風景



二コ生中継準備風景



二コ生中継本番の様子

亀芳・バリ prest・りつ (亀屋芳広)    高蔵 聖 (熱田球場)    水流園 妙 (妙香園)    菜 まひつ (蓬萊軒)    宮小路 平子 (宮さしめん)    千代 (徳川家康幼時幽居地)    白鳥ユリ (名古屋国際会議場)



宮野 わたり (宮の渡し)    羽二重 きよめ (きよめ餅)    白鳥 しおり (白鳥庭園)    陵 やまと (白鳥古墳)    車塚 みよ (断夫山古墳)

「PROJECT758」のキャラクターは現在12体。地域特有の資源を題材に「あつた蓬萊軒」や「宮さしめん」、「白鳥庭園」、「国際会議場」などのキャラクターを生み出してきました。今後も増えていく予定です。



50周年記念式典風景



50周年記念祝賀会風景

記念祝賀会では名古屋学院大学50年の歩みを振り返る映像や大学創立50周年記念カレッジソング「LOOK FORWARD〜未来をともに」の楽曲が披露されるなど和やかな雰囲気のうちを終了し、大学のさらなる飛躍を誓いました。

50周年記念式典が  
開催されました

大学  
トピックス  
3



## 第51回名古屋学院大学大学祭を開催

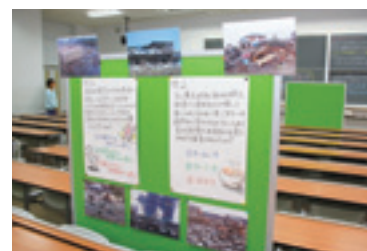
10月24日(土)、25日(日)に第51回名学大祭を開催します。

場所：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎

テーマは「STEP～さらなる一歩～」

今までの歴史・伝統を大切に、第50回という節目を越えて進化し続けるSTEPとして第51回名学大祭を盛り上げ、今後のさらなる一歩にしたいという想いが込められています。

模擬店をはじめ、ステージ企画や教室展示など盛りだくさんの内容をおとどけます。今年も「ごみ箱ゼロ」の取組を実施。学内のごみ箱撤去やリユース食器の使用などを通してエコへの意識を高めてまいります。ぜひご来場ください。



## 第9回瀬戸キャンパス祭を開催

10月10日(土)に第9回瀬戸キャンパス祭を開催します。

場所：名古屋学院大学瀬戸キャンパス

テーマは「絆～ETERNAL BONES」

学生によるステージパフォーマンスや模擬店のほか、「BLS(1次救命処置)講習会」など瀬戸キャンパスならではの企画もあります。ぜひ瀬戸キャンパスでのひと時をお楽しみください。



## 大学創立50周年記念棟「希館」完成

2015年1月に大学創立50周年記念棟「希館」が完成しました。

教室はもちろん、学生支援の拠点となる教育学習センター・学生支援センター・学生が自主的に活動するスペースを集約して学生サポート体制のさらなる向上を図ります。1階には新たにレストランもオープンし賑わいを見せています。



名古屋学院大学を卒業後、さまざまな業界、業種で働く同窓生達。  
多くの同窓生が働く企業を訪問しました。

同窓生  
会社訪問

# DAIHATSU



左から、大石慧太さん(外国語学部2015年卒/春日井店勤務)、染葉保志さん(商学部2014年卒/尾西店勤務)、古瀬さん、伊藤有里子さん(外国語学部2009年卒/本社勤務)、野間充さん(商学部1996年卒/本社勤務)、吉見将宏さん(経済学部2004年卒/法性寺店勤務)。

## 名古屋ダイハツ株式会社・三河ダイハツ株式会社

### 名古屋ダイハツ株式会社 三河ダイハツ株式会社

軽自動車のトップブランド、ダイハツ車を扱うカーディーラー。愛知県下に30店舗あり、ムーブ、タント、ミライースなどの新車販売、中古車販売、点検や修理などのアフターサービスを行う。

■取材協力  
法性寺店：岡崎市土井町池田乙10



愛知県下でダイハツ車を販売する、名古屋ダイハツ株式会社・三河ダイハツ株式会社では、現在11人の同窓生が働いています。安城店に勤務する古瀬ちひろさんにお話を伺いました。

古瀬さんは2014年に商学部を卒業し、三河ダイハツ株式会社に入社。営業として販売を担当しています。「毎日たくさんのお客様とお会いしますが、お客様にとってたった一人の営業マンですので、常に笑顔で元気な接客を心がけています」と古瀬さん。注文から納車までは大体一ヶ月。その間お客様が不安にならないようこまめに連絡するなど、細かな心配りも大切にしています。

就職のきっかけは大学3年生で免許を取り、クルマが欲しくて近所のダイハツに行ったときのこと。「相手が学生でもスタッフの方が親切に対応してくれ、とても好印象でした」。人と関わる仕事がしたかったこともあり、ダイハツを選んだのだそう。

「クルマは生活に関わる商品ですので、カーディーラーはお客様の毎日の幸せづくりをお手伝いできる、やりがいのある仕事だと思います。まだ入社2年目なのでもっと経験と勉強を積み重ねて、お客様や周囲から頼られる存在になれるよう頑張りたいです」。



古瀬 ちひろさん

商学部商学科  
2014年卒業

三河ダイハツに就職し、今年入社2年目。安城市内にある安城店に勤務し、営業として接客、販売、顧客フォローなどを担当。

## 名古屋銀行 本店営業部



山本さん(左)と市川剛さん(外国語学部2002年卒/本部 法人営業部)。

## 株式会社名古屋銀行



山本 裕之さん

商学部商学科  
2004年卒業

株式会社名古屋銀行に入行し、今年11年目。春日井支店に5年、守山支店に5年勤務し、昨年10月から本店営業部渉外第1グループ係長として働いている。

株式会社名古屋銀行は愛知県をはじめ全国に店舗を展開しており、27人の同窓生が働いています。本店営業部に勤務する山本裕之さんにお話を伺いました。

2004年に商学部を卒業し、株式会社名古屋銀行に入行した山本裕之さん。金融業界と営業職に興味があったことから銀行を選びました。春日井支店、守山支店を経て、昨年からは本店営業部に勤務しています。法人渉外担当として働く山本さんの担当エリアは錦や丸の内という名古屋一のオフィス街で、毎日の取引先への移動手段は自転車なのだそうです。「銀行の営業職は意外に体力仕事なんですよ」と山本さん。

仕事のやりがいについて、「銀行は公共性の高い企業です。資金面を通じてお客様の会社が発展していくのを見ると嬉しいですし、社会貢献しているという実感が持てます」と話されています。仕事をすることで心がけているのは、人より常に速く行動すること。「お客様の要望や不安など相手が気付いていないニーズを察して引き出し、課題をいち早く解決していきけるよう日々取り組んでいます。まだまだ学ぶことは多いですが、お客様や地域、会社が必要とされる銀行員となれるよう努力していきたいです」。

### 株式会社名古屋銀行

名古屋市中区に本店を置く第二地方銀行。企業スローガンは「絆をつくる、明日へつなぐ」。愛知県内104店舗のほか、岐阜、静岡、東京、大阪、海外にも店舗を有し、全111店舗を構える。

#### ■取材協力

本店：名古屋市中区錦3-19-17



# 社会で頑張る同窓生を紹介します。 ガ・ン・バ・ル・同窓生

学生時代は中国文化や中国語について学び、中国と台湾へ留学しました。就職のきっかけは、学内説明会で旅行会社の仕事に興味を持ったことから。現在は営業として企業や大学、市役所など法人の研修・慰安旅行の企画販売、外国人向けの旅行ツアーの企画提案を担当しています。企画、営業、旅行の手配まですべて1人で行い、添乗員として同行することも。「お客様をこの旅行でいかにハッピーにできるか」を大切に考えています。無事旅行が終わった後、「来年もよろしく」と言って頂くと頑張ってたよかったです。様々な企業を担当するのでいろんな方と出会い、勉強になりますね。今年新入社員の教育係も任せられ、組織の一員として働くことをより意識するようになりました。今後の目標はもっと海外からのお客様を増やす企画を作り、日本の観光を潤していくことです。

お客様の旅行を  
ハッピーなものにしたい！



旅行会社 営業

山本 万実さん

外国語学部中国コミュニケーション学科  
2013年卒業

株式会社日本旅行に就職し、入社2年目。  
名古屋支店に勤務し、企業や大学などの  
法人セールスやインバウンドの企画提案  
などを行っている。

Mami  
Yamamoto

いつもポジティブに考え、  
信頼される営業を目指したい。

Kazuki  
Yoshizaki

テニスに夢中だった大学時代、3年の時に何か資格を取ろうと思い、宅地建物取引士(宅建)の資格勉強を始めました。合格率13%の難関資格ですが、1年間勉強し3年の終わりに合格。資格を活かせる業種として不動産業界を選びました。現在は営業として不動産の仲介や土地の売買を担当しています。商品がマンションや土地なので扱う金額が大きく、やりがいのある仕事だと思います。年に4回支給されるボーナスには業績が反映されるので、頑張り甲斐もありますね。入社当時のチラシ配布や空き土地を歩いて調べるという地道な業務も、学生時代のテニスを頑張った経験が支えとなり挫折し続けられたと思います。モットーは「いつもポジティブに考える」。暗い人に大きな仕事を任せようと誰も思わないですから。さらに知識を蓄えて、信頼される営業を目指していきます。

不動産会社 営業

吉崎 一樹さん

商学部商学科  
2013年卒業

三井住友トラスト不動産株式会社に就職し、入社4年目。営業として不動産の仲介、土地の売買を担当。



ホテルマンの仕事を選んだのは、学生時代に南知多の旅館でアルバイトを経験し、サービス業に魅力を感じたからです。現在はレストランでキャッシャーを担当しています。最初にお客様をお迎えし、最後にお見送りをする重要なポジションとして、常に笑顔と心を込めた接客を心がけています。ホテルのレストランなのでお誕生日やプロポーズ、還暦のお祝いなど、お客様のライフシーンでご利用頂くことが多く、大切な日のお手伝いができることにもやりがいを感じています。大学時代は海外情勢や語学などについて学びました。外国のお客様と英語で会話することもあり、学生時代の学びやカナダ語学留学の経験が生きていると感じます。昨年ホテルマンのサービスコンクールに出場し、技能部門で敢闘賞を受賞しました。サービスの勉強もさらに頑張っていきたいです。

常に笑顔で、  
心を込めたおもてなしを  
心がけています。



Sachi  
Enokido



ホテルマン

榎戸 さちさん

外国学部国際文化協力学科  
2014年卒業

ウェスティンホテルナゴヤキャッセルに就職し、入社2年目。ホテル1階のメインダイニング「ウインザー&ブローニュ」でキャッシャーを担当。

生命保険はずっと続く商品。  
フォローを大切にしています。

この仕事を選んだのは、「営業職はいろんな人と接することで磨かれ、成長していける仕事だ」と考えたからです。また会社のオフィス見学の際、女性社員がいきいきと働いている姿にも魅力を感じました。入社1年目はなかなか契約が取れず大変でしたが、職場の先輩方の暖かいご指導や励ましの声に支えられ、続けることができたと思います。保険営業は毎日何十人もの方と会話をします。最初は距離のある方でも次第にお話できるようになり、ご契約を頂けると、商品と会社はもちろん自分という人間を認めて頂けたという充実感を感じます。生命保険は日本人の多くの方が加入しており、一度ご契約頂くとずっと続くものなので、その後のフォローを一番大事にしています。お客様に担当者がある安心感を感じて頂けるよう、これからも真摯に仕事に取り組んでいこうと思います。



Arisa  
Kamio

生命保険会社 営業

神尾 有沙さん

外国学部英米語学科  
2014年卒業

第一生命保険株式会社に就職し、入社2年目。名古屋コンサルティング営業室に勤務し、法人営業を担当。



子供の頃からプロスポーツ選手に憧れがあり、高校からゴルフ部に入部し大学もゴルフ部に入部しました。大学4年の時、日本アマチュアゴルフ選手権予選を通過し、プロゴルファーになることを決意。プロテストに4回落ち続け、どん底の気分を味わったのですが、この状況を覆そうと必死で練習し3位で合格することができました。飛び抜けた才能がなくても、努力次第で上に行けると実感しました。現在トーナメント出場を中心に、ジュニア世代の育成やレッスン活動も行っています。「初心を忘れない」がモットーです。現実の厳しさに逃げ出したいときは、大好きなゴルフを仕事に選んだ頃の楽しい気持ちを思い出すようにしています。来年、アジアンツアーに再び挑戦します。「世界に飛び出す」という目標に向け、毎日の練習やレッスンに全力で取り組んでいます。

大好きなゴルフで世界を目指します。



プロゴルファー

小山 哲矢さん

経済学部経済学科  
2000年卒業

卒業後、研修生として品野台カントリークラブ、セントクレークゴルフクラブに所属後、2004年プロテスト合格。2005年東海クラシックでツアーデビュー。現在、セントクレークゴルフクラブ所属プロ。

Tetsuya  
Koyama



地域に貢献できるホテルを作っていきたい。

現在ホテルの法人営業担当として、宿泊、パーティーや宴会の誘致などを行っています。パーティーなどのお世話を通じてお客様に喜んで頂き、お礼を言われる瞬間が一番仕事のやりがいを感じます。営業を通じているんな方と出会え、人脈が豊富になるのもこの仕事の魅力です。責任者、管理者というポジションですので、クレーム対応や部下のフォローなど難しい仕事も多く、社員教育やサービスについて日々学んでいます。私は野球が大好きで、元PL学園中村監督の「球道即人道」という言葉を大切にしています。「野球とは人生そのものである。野球を通して人間を創る」と理解しており、最近では、若い頃より深い共感を覚えるようになりました。これからの目標は、ホテルとして地域に密着したご提案を行い、皆様に可愛がられるホテルを作っていくことです。

ホテル 法人営業

溝田 敏之さん

経済学部経済学科  
1992年卒業

卒業後、株式会社ホソイメガネに入社し、眼鏡販売や検査に携わる。1997年に転職し、株式会社愛知冠婚葬祭互助会へ入社。旅行部勤務を経て2007年にホテル部門の「ホテルグランドティアラ安城」に異動。主に法人の宿泊や宴会誘致などを行っている。

Toshiyuki  
Mizota



## サッカー部



**目標は1部リーグ昇格!  
チーム全員で勝利を目指します。**

主将 青島 健太さん (スポーツ健康学部スポーツ健康学科4年)

### ▶ サッカー部

大学強化クラブに指定。2014年度東海大学サッカーリーグ2部では2位となり、入替戦に出場。惜しくも破れ、2部残留。



部員50名。強豪校出身の部員も多く、活躍が期待される。大学の強化指定クラブのひとつ。

瀬戸キャンパスのグラウンドで火曜から金曜まで朝練習を行い、土・日曜は試合というスケジュールで活動しています。昨年は東海学生サッカーリーグの2部リーグ2位で終え、入れ替え戦で惜敗してしまったので、今年こそ1部リーグへの昇格を決めるべく練習に励んでいます。今年のチームは静岡の名門、藤枝東高校、藤枝明誠高校、清水商業高校(現・桜ヶ丘高校)や富山第一高校、東邦高校など強豪校出身のメンバーがスターティングメンバーに名を連ねており、部の雰囲気も盛り上がっています。サッカーは仲間がいなくては成り立たない競技なので、チームメイトへのリスペクトを忘れず、部員全員で勝利を目指していきます!



練習は基本的に週6日。週末は公式戦または練習試合を行っている。

## ボクシング部



**練習や頑張りが血肉になると、  
実感できるスポーツです。**

主将 日比野 公亮さん (法学部法学科2年)

### ▶ ボクシング部

2014年度中部ボクシング大会に出場し、バンタム級で優勝。2013年度国体に出場。2014年度学生部長表彰を受賞。



現在の部員数11名。1964年の大学創立以来、51年の長い歴史を誇る。これまで多くの選手が全国大会などに出場し、優秀な成績を残している。

ボクシング部は昨年創設50周年を迎え、今年51年目を迎えた歴史ある部です。毎回3時間の練習を週4回行い、週に1回OBの方にご指導頂いています。自主練習も加えてほぼ毎日トレーニングに励む、熱心な部員が多いです。練習はハードですが、頑張っただけ技術や体力、そして集中力や忍耐力も身に付くスポーツだと思います。練習や減量で自分を限界まで追い込むのは苦しいけれど、試合に勝ったときの達成感は最高です。個人競技ですが、練習を共に頑張る仲間がいることも原動力になっています。多くの先輩方が大会で優秀な成績を残していることを目標に、これからも日々練習に励んでいきます。応援よろしくお願ひ致します。



練習はランニング、縄跳び、マソボクシング、サンドバッグなど。毎回3時間、みっちり行っている。

## 吹奏楽部



**吹奏楽の魅力は、部員全員で  
ひとつの音楽を創り上げること。**

主幹 中川 夏央里さん (外国部学部英語学科3年)

### ▶ 吹奏楽部

学内、学外をはじめ定期的に発表会を実施している。毎年、入学式と卒業式において演奏。2014年度学生部長表彰受賞。



クラリネット、サクソ、フルート、トランペット、ホルン、トロンボーンなど10種類程の楽器でアンサンブルを奏でる。

吹奏楽部の部員は25名で、今年は15名の1年生が入部しました。楽器の上手な新人が多く、頼もしい限りです。今まで人数不足のため参加できなかった念願のコンクール出場に向けて練習に励んでいます。主幹として大切にしているのは、元気がない部員がいたら話しかけるなど、一人一人をきちんと見ることです。吹奏楽の魅力は、みんなでひとつの音楽を創り上げること。そして、お客さんから拍手をもらおうと「やってよかった!」と思います。演奏発表は10月の大学祭、学内で年2回実施する昼コンプロジェクト、小学校の運動会や大学近くの卸売市場のイベントなどで、場所に合わせたいろんな曲を演奏しています。同窓生の皆様もぜひ聴きにきて下さい!



練習は週2回。全体練習のない日でも、毎日部室で個人練習を行う部員が多い。

## ジャズ同好会



**全国大会出場を目指して、  
部員全員で頑張っています!**

主幹 石井 和弥さん (法学部法学科3年)

### ▶ ジャズ研究会

学内、学外をはじめ定期的に発表会を実施している。今年は全国大会出場を目指している。2014年度学生部長表彰受賞。



10年程前に創部。現在部員数は13名。バンドの編成はアルトサクソ、テナーサクソ、トロンボーン、トランペット、ベース、ギター、ドラム。

私たちジャズ研究会は「Sunny Side Square Jazz Orchestra」というバンド名で、ビッグバンドジャズに取り組んでいます。サクソやトロンボーン、トランペットの管楽器と、ベースやギター、ドラムのリズムセクションで演奏するスタイルです。部員のほとんどが初心者ですが、OBの方が定期的に教えに来てくださったり、パート内で教え合うなど、練習を重ねてそれぞれ着実に上達しています。演奏は、入学式、他大学との対バン演奏会、東海ビッグバンドコンテスト、大学祭、毎月1回の昼コンプロジェクトなど、年間を通じて多数行っています。今年の目標は東海ビッグバンドコンテストで去年以上の成果を出し、全国大会に出場すること。部員皆で頑張ります!



活動のモットーは「みんなで仲良く音楽を楽しむこと」。



## 日本拳法部



怪我のないよう集中し、  
練習に打ち込んでいます。

主将 鈴木 貴登さん (外国語学部英米語学科4年)

### ▶ 日本拳法部

第28回日本拳法全国大学選抜選手権大会に出場。  
2014年度学生部長表彰受賞。



日本拳法は、投げ技、拳による打撃、蹴り技、関節技を使う総合格闘技です。防具とグローブを付け、柔道のように一本を取り合います。練習は週に2回で、OBの方から月に1、2回ご指導を頂いています。私を含め大学から始めた部員がほとんどですが、努力次第で必ず上達できる競技なので、皆一生懸命頑張っています。普段気をつけているのは怪我や熱中症です。防具を付けているので夏は特に細かな水分補給を心がけ、また気を抜くと怪我につながるので、常に集中して練習に臨むよう全員が心がけています。

毎年出場する主な大会は、全国大学選抜選手権大会(東京)、中部日本学生拳法選手権大会(中部)、全日本学生拳法選手権大会(大阪)。



部員のほとんどが初心者からのスタート。  
「4年間頑張れば、必ず黒帯になれます」と主将の鈴木さん。

## 音楽コミュニケーションクラブ



音楽を用いたボランティア活動で、  
様々な人と交流しています。

主幹 杉浦 千香子さん (リハビリテーション学部理学療法学科3年)

### ▶ 音楽コミュニケーションクラブ

定期的に福祉施設を訪れ、アコースティック楽器による演奏会を実施している。



私たちのクラブは、知的障害者施設や児童館、デイケア施設を訪問するボランティア活動と、アコースティック楽器を演奏する音楽活動の2つを柱に活動しています。施設では音楽や英語のレッスン、自分たちで企画したレクリエーションなどを通じて、利用者の方と楽しく交流しています。ボランティア活動が中心なのでいろんな人と交流ができ、責任感なども身に付けることができます。今後は活動の場をもっと増やしていきたいです。音楽活動は、5大学同祭、瀬戸キャンパス祭、卒業ライブで演奏しています。

部員は14名。音楽を用いて障害者の方から子供達まで、様々な人と交流することを活動の目的としている。



普段は週に一度、瀬戸キャンパス近くの知的障害者施設「まゆ」を訪問し、利用者の方を対象に簡単な英語や音楽のレッスンを行っている。

## 漫画研究会



マンガ好きな仲間が集まり、  
制作活動に励んでいます！

主幹 岡本 龍馬さん (経済学部総合政策学科3年)

### ▶ 漫画研究会

部員らの作品をまとめた会誌を年2回発行。年数回、学内で展示会を開催している。



漫画研究会の主な活動は、会誌「大名古屋イズム」の制作とイラスト展示会です。会誌は部員がそれぞれ描いたマンガを一冊の冊子にまとめたもので、年2回東京で開催される同人誌即売会「コミックマーケット」で販売しています。初心者の部員にはイラスト講座を開き、指導しています。大所帯ですが部員同士仲がよく、好きなマンガやアニメについて語り合ったり情報交換をするなど、和気あいあいと活動しています。今年の大学祭では文芸部、映像研究部、写真部と一緒にショートムービーを制作発表する予定です。

2007年創部。現在の部員数48名。マンガやイラストを描くほか、アニメやゲームについて研究し楽しむことを目的に活動している。



年に2回、部員の作品をまとめた会誌「大名古屋イズム」を発行。ほかに毎年6月、B3サイズのボードに描いたカラーイラストを発表する展示会を行っている。

## 2015年度入試結果と2016年度入試に向けて

### 2015年度入試結果について

2015年度入試は、大学創立50周年として現代社会学部・国際文化学部、こどもスポーツ教育学科(小学校・幼稚園教諭育成)を開設し、8学部11学科体制で挑んだ入試でした。総志願者数は7061名となり前年度より2.8%の減となりましたが、名古屋キャンパス移転後から比較すると78.6%の志願者増となり、着実に大学の発展がみられます(この間の18歳人口は7.7%の減少)。

また、入学者については、1500名となり入学定員の1.08倍という多くの新生を迎えることができました(下表参照)。

### 2016年度入試に関するトピックス

①2015年度入試では、特別奨学生入試、一般入試、センター試験利用入試を100%ネット出願とし、問題なく実施することができました。そこで2016年度入試よりAO入試、推薦入試を含め、すべての入試で100%ネット出願とします(一部実施しない入試がありますので入試ガイドをご確認ください)。ネット出願により、受験生の方には願書の請求が不要で24時間出願が可能となり、入学検定料の負担が軽減されます。

②センタープラス入試を新設します。この入試は一般入試(前期)の1科目と大学入試センター試験の2科目、計3科目の300点満点で判定します。300点満点中200点を得意科目で判定することができ、得意科目を大きく活かせる入試となります。

③スポーツ・文化系活動推薦入試を新設します。この入試では、在学中に同一のクラブ(運動部・文化部)に2年間以上所属している方(マネージャーも可能)または、在学中に文化芸術活動、ボランティアなどの社会活動において顕著な実績を取った方を対象に実施します。

※なお、2016年度入試の詳細については、入試ガイドをご確認ください。

本学では、これからも次代のニーズに合わせて学部・学科を再編し、充実した教育環境を整えていきます。

### ◆ 2015年度入試結果(各入試区分を合算)

人(女子は内数)

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2014		2015		2014		2015		2014		2015	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	1,573	175	1,626	185	1,003	134	1,032	130	312	26	322	32
現代社会	現代社会	778	125	542	140	541	83	446	122	122	16	121	23
商	商	873	227	865	238	561	150	553	171	236	65	234	61
	経営情報	389	105	495	116	287	81	351	84	84	23	109	16
法	法	872	110	835	150	628	87	632	124	152	19	171	26
外国語	英米語	955	516	748	435	485	282	481	286	179	105	159	87
国際文化	国際文化	98	58	440	299	81	51	340	237	23	11	93	61
	国際協力	238	145	161	99	176	111	125	76	56	37	43	29
スポーツ健康	スポーツ健康	718	152	694	142	303	67	382	88	166	31	151	31
	こどもスポーツ教育	—	—	91	36	—	—	76	34	—	—	12	6
リハビリテーション	理学療法	769	216	564	175	199	70	230	84	95	28	85	28
総計		7,263	1,829	7,061	2,015	4,264	1,116	4,648	1,436	1,425	361	1,500	400

※現代社会学科の昨年度数は総合政策学科、国際文化・国際協力学科は各中国コミュニケーション・国際文化協力学科の数

### ◆ 2016年度入試日程

入試区分	試験日	入試区分	試験日
● AO入試	10月3日(土)	● 指定種目スポーツ推薦入試(中期)	12月12日(土)
● 指定校推薦入試	11月8日(日)	● スポーツ・文化系活動推薦入試(中期)	12月12日(土)
● 一般推薦入試(前期)	11月7日(土)・8日(日)	● 一般入試(前期)	1月30日(土)・31日(日)・2月1日(月)
● 指定種目スポーツ推薦入試(前期)	11月7日(土)	● 一般入試(中期)	2月25日(木)
● スポーツ・文化系活動推薦入試(前期)	11月7日(土)	● 指定種目スポーツ推薦入試(後期)	2月25日(木)
● 一般推薦入試(後期)	12月12日(土)	● スポーツ・文化系活動推薦入試(後期)	2月25日(木)
● 特別奨学生入試	12月12日(土) ※奨学生候補者面接 12月24日(水)	● 一般入試(後期)	3月14日(月)

※その他、センタープラス入試、センター試験利用入試(前期・中期・後期)、特別入試、編入学試験を実施します。(詳細は、入試ガイドをご覧ください)

## 2015年度春季インターンシップ募集のお願い

- 期 間**： 春季／2016年2月上旬から2月中旬  
**実 習**： 上記期間中の2週間(実働10日間)  
**待 遇**： 「通勤費」「手当」「食費」について、原則として支給していただくことなく結構です。  
**保 険**： インターンシップ実施期間中の事故(通勤および実習中)については、本学で学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険に加入しています。
- 募集学年・学部**： 全学年・全学部の学生を対象としています。(春季は1～2年生対象)  
**募 集 方 法**： 本学キャリアセンターが、受け入れ企業・団体一覧を学生に開示。参加を希望する学生には、希望の実習先や参加動機、実習目標、自己PRなどを記入する「インターンシップ参加申込書」(本学所定様式)を提出させます。  
**学 生 の 選 考**： 本学教職員が面談・選考いたします。  
**誓 約 書**： 実習期間に知り得た機密および個人情報の守秘義務を遵守するため、実習生は誓約書を提出します。  
**覚 書 の 締 結**： 企業・団体と本学との間で、インターンシップの実施にかかる取り決め事項の確認をいたします。

インターンシップ受け入れの詳細は、名古屋学院大学 キャリアセンターまでお問い合わせください。

**連絡先** 名古屋学院大学 キャリアセンター TEL (052) 678-4090  
 インターンシップ担当:新藤 E-mail:career@ngu.ac.jp

### ● 企業のPR効果

参加学生による口コミ、キャリアセンターからの学生への宣伝、告知力があります。

### ● 優秀な人材の確保

学生の資質や特徴を見極める方法や基準づくりの参考になります。

### ● 職場の活性化

若手社員の研修としての位置づけ、学生による業務改善点の指摘などが見込めます。

### ● 大学とのコミュニケーションの構築

大学・学生への貴社認知度の向上は、採用活動にも有益となります。



### インターンシップとは

学生が企業等において就学体験を行う制度です。産業の活性化とそれに応える教育の改革を視野に入れたインターンシップは今、産業界および教育現場の熱い注目を集めています。

## 2016年度求人のお願い

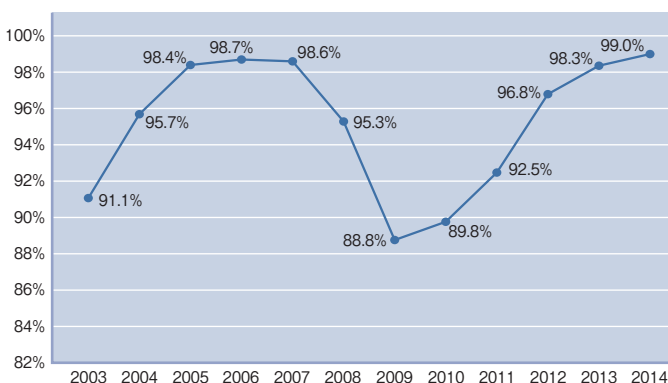
2015年3月より、2016年3月卒業予定学生(現3年生)の就職活動がスタートしました。前年と比べると企業の採用スケジュールもかなり多様化しており、学生達にも戸惑いがあるように見受けられます。大学としても、学生達には不安が無いように指導を行っておりますが、就職状況から目が離せない状況が続いております。

さて、昨年度の就職状況は、非常に良い結果となりました。別添の「就職率推移グラフ」を見ますと2008年度のリーマン・ショック前の2006年度の状況を抜き、2000年以降過去最高の状況となりました。また、「求人

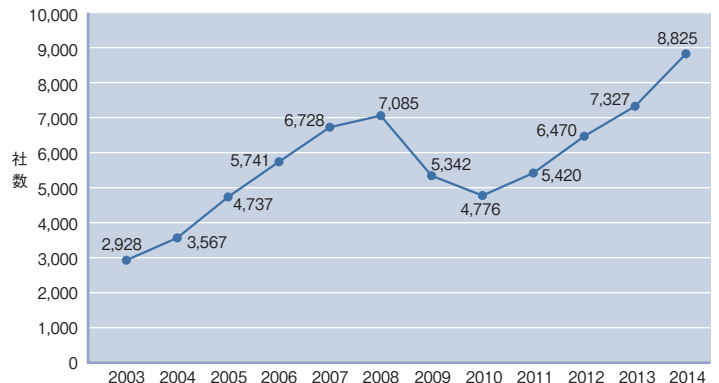
社数推移グラフ」を見ても、2000年以降過去最高の求人社数となりました。これも一重に同窓生の皆様のご協力の賜物と考えております。この場を借りて、お礼申し上げます。次年度以降も引き続き皆様にご協力いただき、お近くで求人のお話があれればひとごとご紹介いただければ幸いです。何卒、後輩たちのためによりしくお願いいたします。

**連絡先** 名古屋学院大学 キャリアセンター TEL (052) 678-4090  
 同窓会担当:加藤 E-mail:career@ngu.ac.jp

### ◆ 就職決定率推移グラフ



### ◆ 求人社数推移グラフ





税理士資格取得や、  
より高度なキャリアを目指す

英語学・国際協力のスペシャリストを目指す

本学大学院は、「経済経営研究科」「外国語学研究科」を設置しており、次のような特徴があります。

- ① 昼夜開講制
- ② 名古屋都心部(栄)の中日ビル「さかえサテライト」にて講義
- ③ 各種奨学金や長期履修制度など、多様な制度が充実
- ④ 通信制大学院にて学位(博士[英語学])取得可能

経済経営研究科では税理士試験の二部科目免除が受けられるコースを設置しているほか、経済学専攻では2016年4月よりカリキュラムを一新。現代の経済社会の課題により実践的に挑むプログラムを導入し、経済分析や経済政策に加え、地域活性化、自治体戦略などについても学べます。博士後期課程においては、これまで23名の学位(博士)取得者を輩出し、ますます社会や研究領域での活躍が期待されています。社会人の方が通学しやすい名古屋都心の栄(中日ビル)にて、平日の夜または土曜に授業を受けることができます。

通信制大学院(英語学専攻)では、時間的・地理的に制約がある方でもご自身のキャリアを中断せずに学んでいただくことができ、現職の英語教員や、日本語教員を目指す方などが英語学(言語学)、英語教育学などの専門知識の修得に励まれています。今年度からは厚生労働省の一般教育訓練講座に指定されています(博士前期課程)。

また、定年後に学びなおしを考えている方には、「シニア学生授業料減免制度」があり、入学年度の学費を減免する制度があります。学びたい意欲のある方を、生涯学習の一環としてサポートしていきたいと考えています。

■入学試験日

【通学(経済経営研究科・外国語学研究科)】

入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/6(土)	修士	経済学 英語学 国際文化協力
	2/7(日)	博士前期	経営政策
Ⅲ期	3/6(日)	修士	全専攻
		博士前期	
博士後期	2/13(土)	博士後期	経営政策

※出願期間等、入試詳細はお問い合わせください。

【通信(外国語学研究科)】

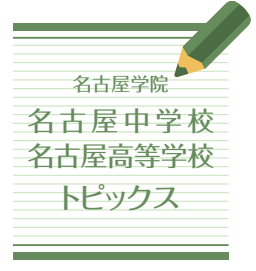
入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/13(土)	博士前期	名古屋
Ⅲ期	2/27(土)		東京
	2/28(日)		大阪
Ⅳ期	3/6(日)	名古屋	
博士後期	2/14(日)	博士後期	名古屋

■大学院説明会

開催日	時間	会場
12/19(土) 及び 1/9(土)	11:00~17:00	さかえサテライト

※専攻により開催時間が異なります。詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ先 名古屋学院大学さかえサテライト 大学院事務室 / 〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階  
TEL:052-678-4076 FAX:052-242-5341 E-mail:ngugs@ngu.ac.jp



今年創立二八八年を迎え、多くの私学が共学化する中、男子校として、これまでの伝統を引き継ぎつつ揺るぐことのない信念と誇りを持って、これからの時代を見据えた男子六年貫教育を行っています。「敬神愛人」の校訓の下、「学習とスポーツを通して人間性豊かな紳士になる」のスローガンを掲げ、文武両道を目指しています。きめ細やかな学習指導は、本校の特色として位置づけられるようになってきました。目標に向かってくじけずに進む意志と行動力、自分自身に負けない強い精神力を持たせることにより、徐々にではありますが成果を上げています。

高等学校は、名古屋中学校からの進学者とほぼ同数の入学者を受け入れ、一学年十二クラスの募集をしています。今年からはすべてのクラスが文理コースとなりました。ほぼ全員が大学進学を希望者しておりますが、特に難関国立大学や医学部医学科を志望する、高い学習意欲を持った生徒を集めた「選抜(T)クラス」が三年コース、六年コース共に二クラスずつ設置されています。生徒の志望にそった進学指導で、今年度は国立公立大学に二四二名の合格者を出すことができました。早慶をはじめとする難関十三私大の合格者は、四四〇名にも上りました。医学部医学科にも、名古屋大学を含め二〇名が合格しています。

課外活動におきましても、水泳部、陸上競技部、硬式テニス部、自転車競技部、囲碁将棋部、文学部が全国大会出場常連となっています。



中学校の部活動では、この夏も硬式テニス部が、十一年連続で全国大会に出場します。中学生の九割を超える生徒が部活動に参加し、学内の体育施設を十分に活用して、日々元気に活動しています。

また、中学校独自の行事として、夏休みに体験学習を行っています。子どもたちの様々な好奇心に配慮するため、希望者を募り実施しています。今年も富士登山を行い、日本の頂に挑戦します。自分の目とからだを使った魅力ある体験が、深い感動を伴って生徒たちの興味を一層深めてくれます。

これらの様々な活動を通して、社会に貢献できる紳士として、人間的にも大きく成長してくれるものと確信しています。

充実した施設で生徒一人一人の目標達成のために、これまで以上に学習と課外活動の成果を出すことができるよう、生徒と教員が一丸となって日々の学校生活に取り組んでいます。今後にご期待下さい。



## 支部会だより

### 関東支部報告

関東支部 支部長  
吉田 眞一郎

関東支部では多くの同窓生との交流を深めるべく、昨年より年2回の支部総会開催を目指しています。本年度の第6回目を5月30日に開催。17名が参加し、会計報告、事業報告、予算案等を審議して承認されました。総会後は懇親会を行い、69Eから00Fの皆様と和やかなひと時を過ごしました。最後に吉例の校歌を斉唱し、無事閉会しました。



集合写真

関東支部は昭和52年頃、二人の先輩諸氏が関東支部を立ち上げ、40周年も目前です。今後も支部活動を盛り上げていけるよう役員一同で企画し、参加者増加を目指していきます。まずは次の取り組みを行います。

①「関東支部登録カード」を作成し、メール連絡網を構築

②東京新聞の同窓会情報に日時等を掲載すべし「昭和通り店」にて行います。ざくばらんな交流の場ですので気軽な気持ちで参加頂き、先輩諸氏及び同期の皆さんと人脈を広めてください。次回はアトラクションもあり、いい出会いがあるかと存じます。ぜひご参加くださいませう、ご連絡をお待ちしています。

### 石川支部報告

石川支部 支部長  
柿谷 政信

石川支部は平成26年11月15日(土)、ホテル日航金沢にて第6回総会を開催し、同窓生の交流を深めました。支部登録者数は約300名で、約280名の方にのご案内を送付し、44名の方からご回答を頂きました。出席者は9名でしたが、富山から正村支部長はじめ3名、本日より高橋支部委員長の参加を頂き、総勢13名で二次会から三次会まで大いに盛り上がりました。1年ぶりの方、久しぶりの方、親しくなった富山支部の皆様との懇話と、楽しく交流を深める事が出来ました。

当地では今年3月に北陸新幹線が開通。東京から金沢まで僅か2時間28分、隣県富山からは19分という好アクセスとなり、金沢の街は連日大変賑わっています。本年度はより近くなった富山支部とも相談し、合同支部会の実施も考えています。



集合写真

また幹事会では、柿谷支部長、千田副支部長、前田幹事らで月1度のゴルフ会も実施。今後は支部対抗コンペなど、北陸地区での交流が益々発展し、同窓生の輪が広がることを願っています。

### 三重支部報告

三重支部 支部長  
倉田 正義

三重支部では本年、支部役員会を四日市市内

で2回行ないました。今年度の課題として、来年5月に本県で行われる主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)に対し、何か「おもてなし」をアピールできないかと考えています。

また同窓会を通じ、講演会「平家物語 伊勢平氏の活躍」を四日市市で開催します。講演は早川厚二教授(名古屋学院大学経済学部)にお願いする予定です。また県内の高校野球監督として甲子園を目指す同窓生を支援したいと思っています。支部という範囲にこだわらず、同窓生の活発な交流を深めるため、会の案内を1枚でも多く送付したいと考えています。

### 富山支部報告

富山支部 支部長  
正村 弘之

富山支部は結成6年目を迎え、第6回支部会を2月14日にANAクラウンプラザホテル富山で開催しました。隣県からの参加も頂ければと思います。昨年同様2月の開催となりました。

当日は、大学から坪田教授、同窓会本部より高橋支部担当委員長、小西代議員、石川支部より柿谷支部長をはじめ4名の方々にご参加頂き、富山支部会員15名(内女性会員1名)と総勢23名



集合写真

での開催となりました。

参加された皆さんは、坪田教授のご参加をご存知なかったこともあり、ちょっとしたサプライズとなりました。当時先生の授業を受けた同窓生、そしてバレーボール部顧問もされていて、今回石川支部より初参加された前田副支部長がバレー部OBでもあり、大変盛り上がりました。小西代議員は硬式野球部OBとわかり、富山支部の硬式野球部OB5名と年代を超えた共通の話題で盛り上がりつつありました。

また、石川支部会員と富山支部会員の親睦・交流も和やかに進み、石川支部会での再会を約束されている方もいらっしゃいました。

今回、石川支部会員の方々にもご参加頂き、支部内の交流も含め、福井支部、石川支部とも協議し、交流の機会を検討してゆきたいと思いましたが、今年度の支部会開催日は未定ですが、昨年度以上の方々のご参加をお待ちしています。

### 岡山支部報告

岡山支部 支部長  
山本 紳司

名古屋学院大学同窓生の皆様に置かれましては日ごろより同窓会活動にご支援・ご理解をいただき、ありがとうございます。

このたびは新支部長になりました山本紳司です。藤原元支部長のご逝去の後支部運営に関してご心配でしたが、今回支部長を引き継がせていただきました。

現在は岡山県内の卒業生の皆様に継続的なご案内を送ることで中国地方にも支部があることを周知することに努めています。

活動が停滞していた期間があったため他支部と比べ活動が少ないですが、今後は長らく開けていない支部会の開催を通じて、まず岡山県内の卒業生の皆様の交流の端緒にしたいと考えています。

今後とも岡山支部の活動へのご参加ならびにご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ボクシング部OB会

昨年11月22日、ボクシング部創部50周年の記念パーティーをホテル名古屋ガーデンパレスで開催しました。OB55名、現役部員14名、来賓20名の計89名の方にご参加頂きました。最初に稲垣理事長、木船学長、部長の菱商学部教授らから祝辞を頂きました。パーティー本番では各々がテーブルを歩き交い、同期の仲間と肩を寄せ合いながら、懐かしい思い出話に花を咲かせるなど、会場は熱気に溢れる程に盛り上がりました。OB会役員からはボクシング部50年の経過と実績などの報告が、現役学生からは熱い決意表明があり、OB会とボクシング部の益々の発展を皆で祈念しました。

1964年(昭和39年)、名古屋学院大学創立と共にボクシング部も創部されました。当時は4人の部員からのスタートで、愛知県下の私大ボクシング部は我が校を含め3校。



優勝争いに参加するために必死に練習を重ねました。その後の活躍は華々しく、国体や全日本大会に出場するまでになりました。OB会の活動原則は、現役の活躍に協力することです。試合前の強化合宿には専任コーチをはじめOB各位が積極的に参加し、技術指導や差し入れなどを行っています。今後OB会として惜しみない応援活動を行って参ります。

ボクシング部顧問 高橋忍  
経済学部経済学科1968年卒

卓球部創部50周年記念パーティー開催

2015年6月20日(土)に金山「全日空グランドコート名古屋」に於いて開催されました。多くの大学関係者にもご参加いただきOB71名現役14名他総勢100名の大パーティーになりました。

最初に集合写真の撮りいよいよ開会。卓球部は東海学連3部リーグの3位からスタートし、その後一部リーグを20年間守った事、又その間13回のインカレ(全国学校対抗選手権)に出場した事等、50年間の歴史を水野OB会長(69E)が紹介しました。木船学長、小川同窓会長の祝辞、西中事務局長の乾杯のあと特別ゲスト「ロベルト・杉浦」(南米では超有名なラテン歌手)の歌でパーティー会場の盛り上がりもクライマックスになりました。

各テーブルでは久しぶりの再会に昔の自慢話や近況に話の花が咲き現役部員達も初めての先輩たちと交流を図っていました。

OBが年代別に壇上上がり自己紹介や後輩への叱咤激励などの後、鈴木監督から今後のクラブ活動の方針説明が有り、鶴木主将

からは現役部員13名の紹介と「練習強化で一部復帰を目指す」との心強い宣言がありました。

出席者全員で力強く校歌を斉唱したあと名城卓球部長からOBや学校関係者に今迄のご支援の御礼と今後の更なるご鞭撻をお願いし中締めとなりました。



終始楽しく和気あいあいの雰囲気の中、皆が名残惜しみながら5年後の再会を約束し散会、夫々年代別の二次会場へと向かいました。今後の卓球部の活躍に是非ご期待ください。

バレーボール部OB会のご案内

バレーボール部OB会は今年で設立9年目を迎えます。昨年度の第8回OB会は、今年3月に名古屋学院大学を退官された坪田暢允先生のお祝いを兼ねて、宿泊での開催となりました。当日は、思い出話に花が咲き、楽しいひと時を過ごすことができました。

大学時代の部活では厳しい先輩後輩としての上下関係も、OB会では年齢を感じさせない情報交換の場として有意義な時間を楽しんでいきます。

OB会は、毎年10月の第一土日に開催と決め、今年は猿投温泉で宿泊での開催をします。ゴルフコンペ(希望者のみ)の後、宴会の開催です。

年齢、代を問わずOB会への参加募集をしておりますので、同じ代の仲間をお誘いの上OB会に登録参加いただければ幸いです。



■ご連絡お問い合わせ先  
名古屋学院大学バレーボール部OB会  
執行部/大槻寛文  
携帯電話: 09076149404  
携帯(Mail): bonzo-wind@i.softbank.jp  
E-mail: ndbtk571@ybb.ne.jp

マンドリンクラブOB・OG会への想いと活動報告

昨秋は創部50周年記念同窓会を50名に上る学友とともに盛大の内に集い益々の結束を誓いあったことでした。卒業後はそれぞれがそれぞれの地域にあつてそれぞれの分野で活躍をされておりますが、音楽にこそしめいも音楽とともにあることを忘れずに頼もしい限りです。私どもはホームカミングデーを縁に有志でもってアンサンブルを結成致しました。

あるとき福祉慰問演奏会で訪ねたときのことです。お年寄りの一人から言われたのが、ああ、今日まで生きていてよかった一日だったとの言葉でした。このときに気付かされたのが音楽を奏でるとともに合唱し同じ時間空間に身を置き絆が生まれる。

これもまた演奏活動本来のひとつのありようではないかと。私も含め多くの学友が社会に出て言いようのない苦しみや悲しみを乗り越えて今日あるのも事実です。そんな真摯な生き方に互いに励ましあってきたものです。同窓の友は一生の宝物だと思います。

かけがえない友へのエールの意味で今後も演奏活動をつづけてゆきます。

まだまだ小さな集いですが、このひとつひとつの集まりがやがては千の風になり願わくはあの空を吹き渡らんことを祈りつ...

マンドリンクラブOB・OG会  
会長 74E 織川 学



## 西村ゼミ(髙友会)を開催



平成26年5月3日に逝去された、西村髙夫元学長のゼミのOB・OGが、平成27年1月11日(日)13時より名鉄グランドホテル涵梅舫で親睦会を開催しました。

西村先生の奥様を迎え、冒頭全員で先生の冥福を祈り黙祷で始まりましたが、本来にぎやか好きの先生でしたので、何時しか楽しく、和気あいあいでは進んでいきました。

途中より、各個人が先生との出会い、思い出を語る際には、胸中にいろいろな事が、去来をしました。

大学開設の2年前より神戸より名古屋へみえ、大学草創から尽力され、卒業生を含めて、大学を大事にすること、人を育てることを一番に考えてみました。

また、卒業したゼミ生が、1000名有余になる人気のあるゼミでした。

最後に会長の鈴木章から「これからも先生の意思を少しでも受け継いで、社会に貢献できるよう」と挨拶がありました、西村先生の

奥様から、謝辞の挨拶で閉会をしました。

平成27年1月11日

## 児島完二ゼミ20周年パーティー

8月8日にキャッツプラザホテルにて児島完二ゼミ20周年パーティーが開催されました。

木船学長、小川同窓会長がご来賓として、OB・OG総勢90人が出席しました。

久しぶりに会う在学当時の仲間たちと近況報告や思い出話に花が咲き、会場には歴代のゼミ集合写真など児島ゼミの歴史を感じる品が展示され、卒業生たちの話題の中心となりました。



## 大西ゼミ生へ

ホームカミングデイ終了後に、場所を設けて大西先生を囲んでゼミ会をする予定にしています。

ご都合のよろしい方は、お集まりください。詳しくは、左記まで連絡ください。

■ご連絡・お問い合わせ先  
大西ゼミ代表/田中友成  
携帯電話: 080-69645389

## 事業別部会だより | 不動産部会ニュース

### 東海地区大学不動産会第4回総会

平成27年6月8日(月)に名古屋学院大学の白鳥キャンパスにて、東海地区大学不動産会第4回総会を開催しました。今回初めての開催で、参加大学は15校となり、参加者合計は259人となり、大変多くの方々になくなった白鳥キャンパスをご覧いただく事ができました。第1部の総会をクラインホールにて行い、第2部は同ホールにて、井沢知旦教授による「名古屋都市論—過去・現在そして未来を展望する」をテーマにご講演を行っていただきました。第3部の懇親会は、曙館1階の学生食堂にて行い、名古屋学院大学吹奏楽部の学生さん達に演奏も行っていただき、大盛況となりました。全てが初めての経験であった為、開催までの打合せや準備も大変でしたが、大きなトラブルも無く、成功裡に終わることができました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



# OB 通信

同窓生・宮本さんが  
野球部監督として  
甲子園に出場！



宮本 健太郎さん  
2000年商学部卒

今夏の甲子園に出場した三重県代表の津商業高校。野球部監督は、2000年商学部卒の宮本健太郎さんです。春夏を通して甲子園初出場となる津商業高校は、一回戦では強豪・智辯和歌山高に9対4で見事勝利。2回戦では鳥羽高校(京都)に4対2と惜しくも敗れましたが、甲子園初出場、初戦突破という素晴らしい結果を残しました。今後、津商業高校野球部と宮本さんの活躍が期待されます。

## 1971年経済学部卒の高井 収さんから

メッセージが届きました。

長く北海道の大学で英語教育に携わってきた高井さんのこれまでと、名古屋学院大学への思いが綴られています。



高井 収さん  
1971年経済学部卒  
小樽商科大学名誉教授  
藤女子大学非常勤講師



私の人生は名古屋学院大学を抜きにして、決して語る事はできません。在学当時、2つの大きな特徴が大学にはありました。一つは最新のコンピュータ・プログラミング、そして、もう一つはアラスカ・メソディスト大学との交換留学でした。幸運にも願いが叶い、ここに一年間留学する事が出来ました。その後、20代と30代をアメリカで過ごし、40歳頃に帰国。縁があり、小樽商科大学で教鞭をとる事になりました。専門は英語教育で、ゼミのテーマは「異文化コミュニケーション」。世界各国からの留学生、日本人学生が履修してくれ、彼らの国境を越えた交流、橋渡しの手伝いが出来たかと思えます。海外生活で考えさせられたのは、「自分のアイデンティティは何か？」という問題です。私の場合は幼い頃、ラジオで父親が聞いていた浪曲と、母親が口にした民謡が出発点の様な気がしま



す。帰国後、縁あり就職した北海道で、「江差追分」という北海道民謡に出会いました。これからの人生では、この江差追分を自分なりに唄いこなせる様、追求してゆきたいと思っております。同窓生の皆様も、定年を迎えられた方が多くなっているかと存じます。お互い、身体には気をつけて、これからの第2の人生を楽しみましょう。



# 同窓会終身会員について

1996年度より、正会員のうち、年会費5年分(1万円)以上を納入していただいた方及び同年度3月以降卒業の方を終身会員とし、その方には今後年会費を請求しない事となっております。尚、1991年3月時点で敬愛同窓会の終身会員であった方は、当大学同窓会の終身会員とみなす事と致しましたので宜しくお願い致します。

また、終身会費の確認については、いつでも同窓会事務局で確認できますのでお問い合わせ下さい。更に、会費を二重でお振込になられました方には調査の上、返金させていただきますのでくれぐれもご安心下さい。

# 年会費のお願い

大学同窓会は卒業生の皆様の会費で運営されております。今後、大学をもちたて、同窓会ネットワークを充実させるためには是非しっかりとした財源が必要です。何卒ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。 ※会費は一口以上のお振込をお願い致します。

## 会費

- 年会費一口：2,000円
- 終身会員費：1万円  
(既に終身会員の方は不要です)

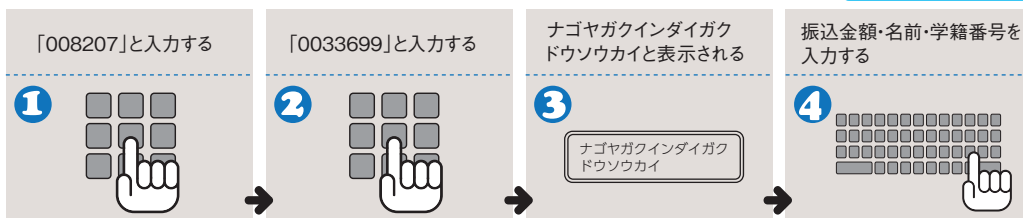
## 振込先

- 金融機関名：ゆうちょ銀行
- 店名：〇八九(ゼロハチキュウ)
- 口座種別：2 当座預金
- 口座名義：名古屋学院大学同窓会
- 口座番号：0033699

## 振込方法

### 1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合

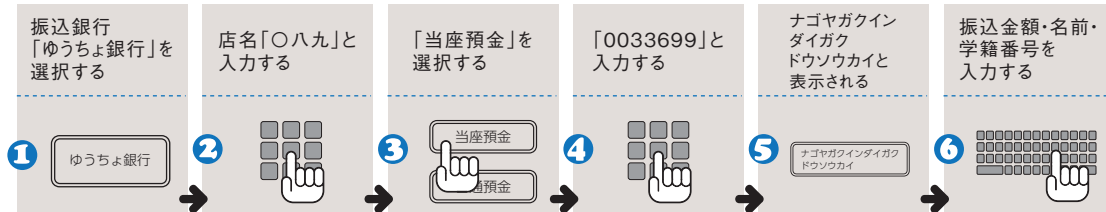
振込手数料 無料



※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードが必要です。 ※窓口でも振込可能です。

### 2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合(ローソン・ファミリーマート等のATM)

振込手数料 あり



※銀行のキャッシュカードが必要です。

学籍番号：  
氏名：  
ご住所：

名古屋学院大学  
同窓会事務局宛  
〒466-8501  
名古屋市中区栄4-1-1

52円切手を  
貼ってください

郵便はがき  
46600008

## 会報26号 QUOカード当選者

- 70E 佐藤 賢一郎・恵美子
- 70E 木本 慎治
- 71E 祖山 政明
- 72E 吉田 和雄
- 74E 松田 哲夫
- 75E 竹内 龍男
- 78E 大久保幸央
- 82E 斉藤 文彦
- 84E 余語 憲一
- 86E 青木 達治
- 86E 寺田 新一郎
- 91E 深谷 忠
- 99E 金井 紀道
- 09F 鈴木 有里子
- 12E 青島 史樹

# ご意見、ご感想などを FAXまたはハガキでお寄せください。

募集中

同窓会会報では、

- ① 活躍されている同窓生(自薦、他薦どちらでも)
- ② 同窓生が経営又は勤務している企業(自薦、他薦どちらでも)
- ③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

を募集しています。

あなたの  
学籍番号

あなたの  
氏名

① 活躍されている同窓生

自己推薦  他己推薦

氏名	
連絡先	
対象の方の プロフィール	

② 同窓生が経営又は勤務している企業

自己推薦  他己推薦

氏名	
連絡先	
特徴など	

③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

--

同窓会事務局

FAX: 052-242-6445

掲載希望申込み又は  
ご意見ご感想を送って  
いただいた方に抽選で

図書カード  
プレゼント!

●3千円分 × 15名様

お申込みは、この用紙を切り離して下記事務局までFAX送信又は、ハガキをお送りください。追って同窓会事務局よりご連絡差上げます。なお、掲載に関しては広報委員会において誌面の都合等により検討致しますので、掲載されない場合は悪しからずご了承下さい。

※当選者の発表は、商品の発送をもって替えさせていただきます。

※当選者は、翌年度会報に掲載いたします。

あなたの学籍番号:

あなたの氏名:

① 活躍されている同窓生  自己推薦  他己推薦

氏名	
連絡先	
対象の方の プロフィール	

② 同窓生が経営又は勤務している企業  自己推薦  他己推薦

氏名	
連絡先	
特徴など	

③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

--

# 同窓会運営の報告



同窓会の事業は年に2回の代議員会と9～10回の理事会で十分に協議・審議され、運営されています。各委員会が設けられ、その中から事業計画案及び予算案を検討した上で会議に提出され、議論を重ねて遂行しています。

## 同窓会運営の紹介

### 理事

会長：小川 博司(74E)  
 副会長[情報担当]：安藤 恵二(81E)  
 副会長[事業担当]：藪下 靖浩(82E)  
 副会長[広報担当]：脇田 芳徳(81E)  
 事務局長[総務・支部担当]：加藤 達也(84E)  
 総務委員長：中川 優希(98C)  
 総務副委員長：安藤 之人(80E)  
 総務副委員長：江川 博也(90E)  
 事業委員長：古澤 茂雅(78E)  
 事業副委員長：須崎 英晴(78E)

事業副委員長：佐々木 伸之(83E)  
 支部担当委員長：高橋 公生(90E)  
 支部担当副委員長：南谷 孝昭(80E)  
 情報委員長：高津 佑典(75E)  
 情報副委員長：柴田 哲治(72E)  
 情報副委員長：市川 雅登(83E)  
 広報委員長：伊藤 富裕(73E)  
 広報副委員長：田中 友成(96F)  
 広報副委員長：内藤 慎亮(99C)

### 監事

占部 憲一(71E)  
 伊藤 嘉彦(74E)

### 事務局

鎌田 光子  
 坂東 美香

## 2015年度 代議員一覧

卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名
68E	中川 博嗣	77E	伊藤 暁	83E	高木 喜弘	96F	田中 友成	★10E	中田 翔
68E	山本 章五	77E	木之村 和彦	83E	正村 弘之	97E	梅村 圭一	11E	菊池 紗代
69E	水谷 文穂	78E	須崎 英晴	83E	佐々木 伸之	97E	水野 良則	12E	笠原 綾
69E	長田 孝二	78E	古澤 茂雅	83E	市川 雅登	97F	三田村 直毅	12E	新免 純一
69E	小松 照幸	78E	富田 宗一	83E	寺尾 正美	97E	山下 祐司	12F	佐々木 健太
69E	鈴木 章	79E	吉田 正人	84E	加藤 達也	98C	中川 優希	12H	谷口 真衣
70E	塚本 久	79E	田辺 俊之	84E	鈴木 隆幸	99C	乃一 剛英	12F	山本 万実
70E	生駒 豊作	79E	大北 浩資	84E	村上 令一	99C	内藤 慎亮	13E	青木 美帆
71E	中野 隆自	79E	蟹江 信孝	84E	中島 謙一郎	★99E	鳴海 康裕	13E	翠川 範之
71E	占部 憲一	80E	安藤 之人	85E	浅野 清	00F	阿部 育代	13E	橋本 祥平
71E	長瀬 憲八郎	80E	魚住 正実	86E	高田 武彦	01E	長瀬 賢俊	13E	八島 望
71E	倉田 正義	80E	河本 浩詞	★86E	静山 光雄	01E	宮部 智	13C	勝岡 卓哉
72E	佐々木 康二	80E	目崎 喜久雄	88E	清水 盛幸	02C	小西 崇之	13C	道山 貴和子
72E	柴田 哲治	80E	南谷 孝昭	88E	森田 浩二	03F	大橋 さやか	13C	平山 英幸
72E	吉田 眞一郎	81E	安藤 恵二	90E	高橋 公生	06C	関戸 秀東	13F	福田 菜摘美
73E	伊藤 富裕	81E	入川 達三	90E	江川 博也	07C	高田 健嗣	14F	鈴木 佳奈英
73E	下村 直己	81E	加藤 正昭	90E	鈴木 慎一	07C	児玉 政和	14F	紅林 彩音
73E	笠井 修	81E	脇田 芳徳	91E	久野 大輔	07F	新美 壮誉	★15F	牧田 莉奈
74E	伊藤 嘉彦	82E	藪下 靖浩	93E	山本 紳司	08E	伊藤 彰徳	★15F	河村 佳香里
74E	小川 博司	82E	桜井 嘉人	94E	杉山 孝守	08E	川瀬 法彦		
75E	柿谷 政信	82E	小出 明	95E	神谷 倫行	09E	垣下 晃毅		
75E	高津 佑典	82E	渡辺 秀一	95E	岡村 匡城	09E	柴田 勇紀		
76E	大島 誠一	★82E	伊藤 俊克	96E	近藤 大輔	10E	竹内 裕貴		

★ 新代議員

## 2014年度 事業報告

### 総務委員会

委員長：中川 優希(98C)  
 副委員長：安藤 之人(80E) 江川 博也(90E)

- 卒業記念品の選定
- 優秀クラブ表彰(10クラブ)

### 広報委員会

委員長：伊藤 富裕(73E)  
 副委員長：田中 友成(96F) 内藤 慎亮(99C)

- 会報26号の発行  
 一層読みやすく親しみやすい内容で37,000部を制作し9月上旬に発送(2014年3月卒業生及び在学生にも配付)

### 情報委員会

委員長：高津 佑典(75E)  
 副委員長：柴田 哲治(72E) 市川 雅登(83E)

- 同窓会ホームページの更新

### 支部委員会

委員長：高橋 公生(90E)  
 副委員長：南谷 孝昭(80E)

- 支部活動の支援  
 関東支部・福井支部・石川支部・富山支部が支部会を開催。三重支部が有志会開催

### 事業委員会

委員長：古澤 茂雅(78E)  
 副委員長：須崎 英晴(78E) 佐々木 伸之(83E)

- 第21回ホームカミングデーの開催  
 2014年10月11日(土) 瀬戸キャンパス

### その他

- 不動産部会(脇田部会長) 総会及び懇親会の開催。
- エグゼクティブ同友会への協力
- 学生選書図書購入援助
- 大学への寄付

## 【2014年度 主な支出】

卒業記念品費	3,825,360円
学生活動補助費	3,127,566円
広報活動費	6,071,925円
事業費	3,278,682円

**合計 16,303,533円**

# 住所変更届けのお願い

同窓会事務局では、同窓会員の皆様と同窓会会報などの配布物を定期的を送付しておりますが、住所不明による郵便物の返送が多数発生しております。現住所より転居される場合、同窓会事務局までご連絡いただくか、同窓会ホームページの「住所登録・変更ページ」にて変更していただきますようお願いいたします。



ここをクリック! /

住所変更届けはこちらから

## 同窓会ホームページをリニューアルしました!

昨年リニューアルし、より利用して頂きやすくなりました。支部会情報をはじめ、同窓会の最新情報をお知らせしています。お気軽にアクセスしていただき、同窓生交流の場としてぜひご利用ください!

名古屋学院大学同窓会ホームページ

<http://www.ngudo.com/>



氏名、卒業年、学籍番号、  
学部学科などを入力

住所、メールアドレス、  
電話番号などを入力

勤務先について入力

## 支部連絡先について

各支部では毎年支部会を開催しています。お問い合わせは下記へお願いします。

関東支部	〒232-0072 神奈川県横浜市南区永田東1-10-8 モリスガーデンヒルズA105号 TEL:045-721-2537	福井支部	〒918-8231 福井県福井市問屋2-33 八百五飲料食品(株)内 TEL:0776-24-9890	富山支部	〒933-0866 富山県高岡市清水町2-15-30 TEL:090-9767-8650
石川支部	〒921-8005 石川県金沢市間明町2-135 (株)サウンドソニック内 TEL:076-291-7777	三重支部	〒514-0813 津市八幡町137 TEL:059-228-2330	岡山支部 (中国・四国 統括)	〒710-0807 岡山県倉敷市西阿智町346-8 TEL:086-441-1600